

2018年度 中央大学国文学会講演会

# 「参加型文化」の日本

——体験・教育・伝承——

講師：ハルオ・シラネ先生

(コロンビア大学教授)

日時：6月25日(月) 16:40~18:10

場所：中央大学多摩キャンパス 3号館 3551教室

## 講演要旨

日本文化の大きな特徴の一つは、歌道・茶道・華道・香道・武道・書道・能楽などの、いわゆる“家元制度”が高度に発達し、それが文化の継承につながっていることである。本講演では、来日後に始めた能楽の稽古を通して得た知見を紹介しながら、その特徴について考える。

## 講師紹介

コロンビア大学東アジア言語・文化学部教授。

著作は『夢の浮橋 『源氏物語』の詩学』(1992年、角川源義賞受賞)、『芭蕉の風景 文化の記憶』(2001年)、編著は『創造された古典——カノン形成・国民国家・日本文学』(1999)、『世界へひらく和歌 言語・共同体・ジェンダー』(2012年)など多数。

近著に *Japan and the Culture of the Four Seasons: Nature, Literature, and the Arts* (2012), *Reading "The Tale of Genji": Sources from the First Millennium* (2015), *Monsters, Animals and Other Worlds: A Collection of Short Medieval Japanese Tales* (2018) などがある。

最近では中世の芸能に関心を持っている。

\*参加費無料、事前申込不要。直接会場にお越し下さい。

\*講演会后、1号館会議室(1409A)にて18:30より懇親会を行います。お誘い合わせの上、ご参加下さい。

会費：3000円程度(学割あり)

皆様お誘い合わせの上、ご来場ください

主催：中央大学国文学会 問い合わせ先：国文学研究室(042-674-3789)